

新型コロナウイルス感染の広がりへの対応について
公衆衛生大学院プログラム校連絡会議声明

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

2020 年 3 月 16 日

公衆衛生大学院プログラム校連絡会議

当該感染については、専門家会議や国内外研究者による科学的疫学調査からその特徴が次第に明らかとなりつつあり、わが国における公衆衛生的対応は専門家間での科学的根拠に基づく合意をもとに着実に進みつつあります。しかし世界的な感染の拡大が進む中、一層の対応が求められています。

適切かつ科学的な対応を取ることで感染拡大を確実に制御するために、内閣は、専門家会議の助言をより積極的に取り入れ、迅速な判断と方針決定をされることを要請します。

また就労差別や不当な解雇、医療介護福祉および教育の停滞、患者ならびに医療関係者への差別や人権侵害について、政府として迅速かつ明確な対応を表明することを要請します。引き続き公衆衛生・保健・医療の対応を安定して行えるよう、保健所や医療現場の医療保健職の過度の業務負担・リスクを軽減する措置を早急にとること、中長期的には十分な人材の育成を検討することを併せて要請します。

注：公衆衛生大学院プログラム校連絡会議について

公衆衛生大学院プログラム校連絡会議は、公衆衛生修士号(Master of Public Health, MPH)の学位を授与する大学院(専門職大学院およびプログラム校)からなる組織であり、2015年に設立されました。MPHが持つべき能力(コンピテンシー)の定義やMPH教育の質の向上のために年1回の連絡会議などを通して活動する任意団体です。

○公衆衛生大学院プログラム校連絡会議参加校一覧(五十音順)

大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科医歯科学専攻

神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科

九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻

京都大学 大学院医学研究科社会健康医学系専攻

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科公衆衛生・スポーツ健康科学専攻

高知大学大学院総合人間自然科学研究科医科学専攻公衆衛生学コース
国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻
産業医科大学大学院医学研究科産業衛生学専攻
聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科
筑波大学人間総合科学研究群公衆衛生学学位プログラム
帝京大学大学院公衆衛生学研究科
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修士課程グローバルヘルスリーダー養成
（MPH）コース
東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻
東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学専攻
長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科
広島大学大学院医系科学研究科総合健康科学専攻公衆衛生学プログラム
北海道大学大学院医学院社会医学講座
三重大学大学院医学系研究科医科学専攻公衆衛生学コース

連絡先：

公衆衛生大学院プログラム校連絡会議

代表 川上憲人

東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻精神保健学分野

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

TEL：03-5841-3521（秘書 3364）

FAX：03-5841-3392

メールアドレス kawakami@m.u-tokyo.ac.jp